

浜通りにおけるシュッコンカスミソウの 秋冬出荷技術

福島県農業総合センター 浜地域研究所

部門名 花き－カスミソウ－作型・栽培型

担当者 三田村敏正、三好博子、大越聡、門田敦生

I 新技術の解説

1 要旨

福島県のシュッコンカスミソウ産地の中心は会津地方であり、その出荷は夏場が中心で気温が低下する10月以降は減少する。温暖な浜通りにおいて秋冬出荷が可能であれば、浜通りのカスミソウ産地育成および福島県の産地力の更なる強化に貢献することができる。そこで、浜通り平坦部において、無加温パイプハウスで秋冬期に収穫出荷できる技術を確立した。

(1) 2回摘心による秋冬出荷技術

8月上旬定植において、ポット仮植時と定植後の2回摘心することにより(図1)、1回摘心よりも遅れて11月に収穫することができ収穫本数も1回摘心と比べて約2倍となる(表1)。

(2) 電照を利用した秋冬出荷技術

8月下旬定植では、晩秋から冬にかけての低温により年内にすべて開花しない場合があるが、定植時から収穫まで夜間電照することにより、開花が早まり11月に収穫することができる。

電照すると無電照と比較して切り花長や切り花重は劣るが、調整重は差がない(表2)。

(3) 以上のことから、浜通り平坦部における秋冬出荷栽培暦は図2のとおりとなる。

2 期待される効果

(1) 浜通りの花き振興及び福島県のシュッコンカスミソウ生産力強化に寄与する。

3 適用範囲

(1) 浜通り平坦部

4 普及上の留意点

(1) その年の気候や品種により、電照の効果が変わることもある。

(2) 電照は22時から2時までの4時間とする。

(3) 定植が8月下旬よりも遅くなると、電照をしても年内に咲ききらず、1月に入っても開花しない。

II 具体的データ等

表1 2回摘芯がシュッココンカスミソウの切り花品質に及ぼす影響(2018年)

品 種	摘芯回数	採花時期			切り花品質					
		始期	盛期	終期	採花日数	収穫本数(本/株)	切り花長(cm)	切り花重(g)	茎径(mm)	調整重(g)
ペールスター	1	10月1日	10月3日	10月26日	25	3.9a	88.3a	152.5a	7.1a	67.5a
	2	10月31日	11月9日	11月28日	28	8.3b	105.4b	137.8a	6.2b	49.1a
スターマイン	1	10月1日	10月5日	10月26日	25	4.5a	91.3a	142.6a	7.4a	61.0a
	2	10月23日	11月12日	12月4日	42	8.4b	104.6b	138.4a	6.4b	52.2a
アルタイルMD	1	10月3日	10月9日	10月19日	16	3.1a	100.5a	177.3a	7.6a	55.9a
	2	10月26日	11月12日	12月4日	39	6.9b	114.3b	152.7a	6.3b	46.7a

ポット仮植:2018年7月6日、ほ場定植:8月6日、1回摘芯は7月19日のみ、2回摘芯は7月19日と8月15日に実施。定植は2017年8月6日、ハウスは外張りのみの一重被覆。9月までは側面開放、10月からは夜間のみ側面閉めきり。調整重は調整長80cmでの重量。採花始期は10%、盛期は50%、終期は90%を超えた日。それぞれの品種内の各項目について、t検定により異符号間で有意差あり(p<0.05)(n=3)

表2 電照の有無が8月下旬定植シュッココンカスミソウの採花時期と切り花品質に及ぼす影響

品 種	電照有無	採花時期			切り花品質					未収穫本数(本/株)
		始期	盛期	終期	収穫本数(本/株)	切り花長(cm)	切り花重(g)	茎径(mm)	調整重(g)	
エクセレンス	有	10月18日	11月2日	12月5日	2.7a	94.5a	125.9a	6.6a	62.0a	0
	無	11月13日	11月17日	12月18日	2.4a	101.5b	223.8b	7.8b	65.9a	0.2
ペールスター	有	10月30日	11月2日	11月20日	2.8a	93.2a	125a	6.5a	59.0a	0
	無	11月13日	11月28日	12月27日	2.9a	102.7b	218.1b	7.5b	56.4a	0.2
アルタイル	有	10月24日	10月31日	11月14日	2.6a	89.2a	106.9a	6.4a	59.4a	0
	無	11月8日	11月16日	12月12日	2.3a	97.4b	235.2b	7.6b	67.5a	0.1

定植は2017年8月28日、採花始期は10%、盛期は50%、終期は90%を超えた日。採花日数は採花始期から終期までの日数。調整重は調整長80cmでの重量。電照はLEDライト(LDA9L-G-6T3, 100V, 8.1W, IRIS OHYAMA)を用いて、定植から採花まで実施。未収穫本数は12月28日時点での未収穫本数。それぞれの品種内の各項目について、t検定により異符号間で有意差あり(p<0.05)。

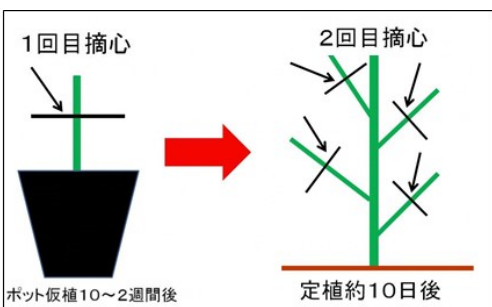


図1 2回摘心による仕立法

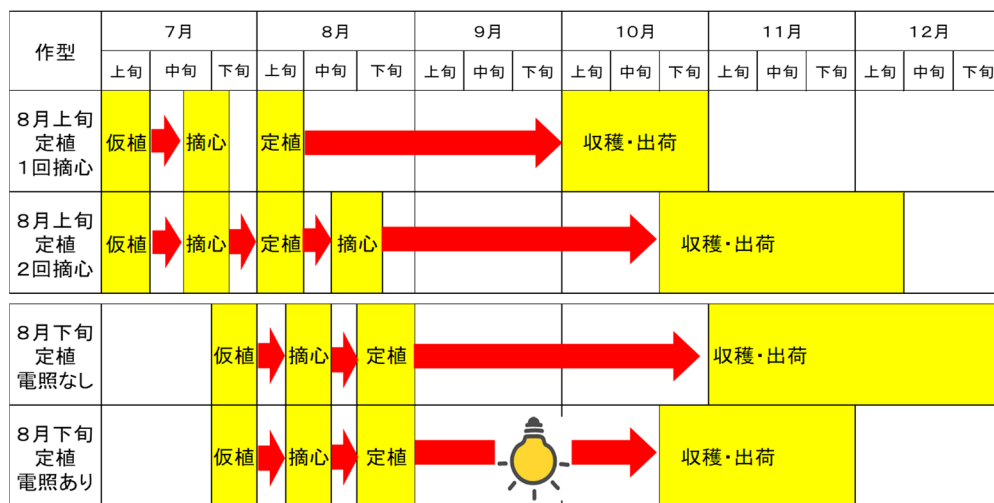


図2 浜通りのシュッココンカスミソウ秋冬出荷栽培暦

III その他

1 執筆者

三田村敏正

2 成果を得た課題名

(1) 研究期間 平成27～令和2年度

(2) 研究課題名 浜通りにおけるシュッココンカスミソウ秋冬出荷技術の確立

3 主な参考文献・資料

(1) H30 参考成果 (シュッココンカスミソウの浜通りにおける11月出荷のための仕立法)